

杉並区立松溪中学校 令和5年度学校運営協議会 第7回議事録

- 1 開催日時 令和6年1月15日（月）16:00～17:00
- 2 開催場所 杉並区立松溪中学校 多目的室
- 3 出席委員 檜枝光太郎、恵羅 博、石井良典、渡邊 麗、目黒由美、飯島 裕子、望月航二郎、
武井広子、村木由紀、佐藤伸彦、小松進一校長
- 4 出席（学校）小川隆一副校長
- 5 会議内容（次第）

【1】会長より

・年が明けました。改めて松溪中学校の教育が少しでもより良くなるようにやっていきたいと思います。

【2】学校長より

・1月9日の始業式では、昨年末に杉並区内で起こった痛ましい交通事故と元日の能登半島地震について話をしました。区内の交通事故については、事故現場を見た生徒や亡くなられた子の姉と同じ塾に通っている生徒等、関わりのある生徒がいたので、心のケアにも配慮しています。生徒は自転車に乗ることが多く、自身が加害者にもなり得るため、十分に気を付けるよう指導しています。能登半島地震については、生徒会がさっそく募金活動を行い4万円以上が集まりました。また、羽田空港での事故では、日本航空機の乗客乗員が全員無事であったことから、避難時に指示通り行動できたことの大切さを感じました。

・インフルエンザやコロナによる欠席は、1月9日には若干名いましたが、現在はほとんどが登校できています。

・学校評価については、本校が実施した学校評価の結果はまとまっていますが、区が実施した調査結果が届いていないため、2月の会議で協議していただきたいと考えています。

【3】協議事項

自転車安全利用について

・自転車は左側通行がルールだが、守られていないことが多く危険を感じています。右折は大回り、左折は小回りするルールも守って欲しいと思います。たとえ子どもであってもルールを守らず事故になると、親の責任となります。

・学校では自転車利用の講習会がありますか。

・今年度はスタントマンを呼んで実施し、ルールを守らなかった場合の危険性を実感させることができました。区の事業として4年に1回程度実施しています。

・自転車利用の普及は、国が脱炭素を目的とし、各地区の実情を考えずに推進していると思います。講習会は4年に1回ではなく、もっと増やしてもらいたいと思います。

・自転車を利用する際、ヘルメットをつけている人が多くなっています。自転車保険の加入もすすめられています。

・自転車を利用している学校の職員は、保険に加入しているかを確認されています。

・車線を狭くして自転車レーンを作っている道路もあり、自転車利用の普及につながっています。

・この冬休みには、自転車に乗った生徒と車が接触する事故がありました。自転車は少し歪んだが、怪我がなかったので、生徒が「大丈夫」と言ったことでそのままとなってしまったそうです。事故にあった場合は110番するように指導していますが、実際に110番するのは勇気がいるようです。まずはルールを守るよう指導していきたいと思います。

【4】学校の様子

12月21日（木）大掃除

12月22日（金）終業式

12月26日（火）卓球部東京都大会出場（個人戦）於：江戸川区民センター

1月 9日（火）始業式 校内書き初め展

1月10日（水）生徒会主催「赤い羽根共同募金」（13日まで）

1月12日（金）英語検定

1月13日（土）百人一首大会（1・2年生） 吹奏楽部ウィンターコンサート（セッション杉並）

1月15日（月）生徒会主催「ノーチャイムウィーク」（19日まで）

6 次回の予定

令和6年2月19日（月）16：00から多目的室にて